

# もっと！ もち米プロジェクト

※

57

毎月10日は  
「名寄もち米の日」

問い合わせ・申し込み先  
名寄市食のモデル地域実行協議会  
(農務課農政係・風連庁舎1階)  
☎01655③2511(内線2312)  
ホームページ [名寄もっともち米](http://nayoro-mochigome.com/)  
<http://nayoro-mochigome.com/>

名寄市はもち米生産日本一のまちです。もち米を市民の皆さまの誇りとし、子どもたちが自慢できるふるさとづくりを進めるために「もっと！もち米プロジェクト」を実施しています。

## もち米サポーター養成塾でもちつき体験！

実際の農作業を体験してもち米について学ぶ「もち米サポーター養成塾」。  
最終回の4回目を12月7日(土)に開催し、なよろもち大使にもちつきを教わりました。



ついたおもちには、お正月用ののしもちを作ったほか、きなこや砂糖醤油をつけて美味しくいただき、最後に認定書が授与されました。

## COLUMN\*

VOL.31

## なよろっぽい家づくりの会\*



### 新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。

本年も私ども「なよろっぽい家づくりの会」は、本誌上をお借りし、いろいろな角度から名寄でお住まいを考えている皆さまへ有益な情報発信をしておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

私たち「なよろっぽい家づくりの会」は、平成14年に設立し、市内で18年間なよろらしい住宅建設を考えている皆さまへ、名寄の気候風土に合った住宅はどのようなものか情報を発信し活動しています。

市内では、18年前は個人専用住宅が年間約135戸建設されていましたが、年々減少し、昨年は60戸ほどの住宅が新築されました。その内60～70%は市外のハウスメーカーが建設しています。

このことにより、多額なお金が市外へ流出し、市内経済に大きな影響を及ぼしています。

私たち市内の建設会社は、永い間名寄地方の気候に合い、またデザインにも十分考慮した「寒冷地住宅」づくりに努め、その実績を積んできました。

そして、建築後に重要なメンテナンスやアフターケアには、ここ名寄で根を張り営業していますので、特に万全を期しているところです。

私たちは、民間会社(10社)と個人からなる会ですが、あくまでも「非営利」を基本とし、そのうえでユーザーの皆さんへの利便と建築産業が名寄市経済にも必ず貢献できる一との想いで活動しています。

多くの皆さんに地元が創る「住宅」をご利用いただきたいと思っています。

新築やリフォーム・住まいの悩み事など、ぜひ私たちに相談ください。

令和2年、干支の始まりの子年の新年にあたり、今年一年皆さまにとって輝かしい一年となりますようにご祈念申し上げ、ご挨拶に代えさせていただきます。

なよろっぽい家づくりの会 会長 まつお 松尾 かおる 薫